広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

令和2年第14週(3月30日~4月5日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾 患 名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号	No.	疾患名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	6	0.05	2.64		10	ヘルパンギーナ	0	0.00	0.04	
2	RSウイルス感染症	6	0.08	0.24		11	流行性耳下腺炎	3	0.04	0.37	
3	咽頭結膜熱	20	0.28	0.33		12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
4	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	68	0.96	1.78	♦	13	流行性角結膜炎	8	0.42	0.69	
5	感染性胃腸炎	147	2.07	6.28	♦	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	12	0.17	0.31	\Rightarrow	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	1	0.01	0.20		16	マイコプラズマ肺炎	6	0.29	0.10	
8	伝染性紅斑	7	0.10	0.19	$\langle \rangle$	17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	22	0.31	0.40	\nearrow	18	感染性胃腸炎(ロタウ イルス)	1	0.05	0.78	
						過去5年間の同時期平均(定点当り)	- II /				

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点		
疾患No.	1	1~11	12,13	14~18		
定点数	42	71	19	21		

発生記	号(刖逈	と比較)	
急増減	1	 	1:2以上の増減
増減	K		1:1.5 ~ 2の増減
微増減	K\$	\Diamond	1:1.1~1.5の増減
横ばい		ightharpoons	ほとんど増減なし

4 A + a 4	開始 継続 開	注意報	意報 日本の※人小口	保健所別の流行状況 (定点当たり)							
対象疾患名			開始 基準	県内の発令状況	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
インフルエンザ	30	10	<u>10</u>	警報発令 (R01.12.19 発令)	0.13	0.20	0.00	0.00	0.03	0.08	0.00

注)原則として、警報・注意報は県内いずれかの保健所管内で開始基準以上となった場合に発令し、すべての管内で継続基準未満となった場合に解除します。

【急增減疾患(前週比2倍以上增減)】

●急増疾患 なし

●急減疾患

インフルエンザ (23件 → 6件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

_ /4 _	<u> </u>	<u> </u>	ACID: NO.		W 1170					
類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一 類	0	発生なし	0							
二 類	5	結核	5			1		3	1	
三 類	0	発生なし	0							
四類	1	E型肝炎	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1							1
五類全数	9	梅毒	3					2	1	
		百日咳	5		3			2		
指定	9	新型コロナウイルス感染症	9	1				5		3

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/